

農林水産部(局)における随意契約の実績 (平成29年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
1	流通・加工 推進課	県内ホテルに おける県産農 林水産物利用 状況調査委託 業務	平成29年 11月17日	1,355,211	(一財)沖縄県公衆衛生 協会	沖縄県南城市大里字大 里2013	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は利用量調査、アンケート調査の追加項目に優れていることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
2	営農支援 課	平成29年度鳥 獣被害防止総 合対策事業に 係る業務委託 契約書	平成29年 12月26日	3,542,400	(株)沖縄環境経済研究 所	沖縄県うるま市字州崎1 2-57	第167条の2 第1項第2号	<p>本業務は、平成25年度に実施した沖縄本島北部地区におけるハシブトガラスの調査についての追跡調査である。現在の沖縄本島北部地域におけるハシブトガラスの個体群動態が前回調査時からどのように変化したか等についての検証や、今後の対策についての検討を行う。</p> <p>本調査では平成25年度の調査結果との比較検証が目的であることから、ハシブトガラスの生態調査等の各種調査について、新たに別企業を採用することとなった場合、現地調査における詳細な情報を有していないこと等から同条件・同手法での調査が難しく、比較検証の精度が低下し、必要な結果が十分に得られない可能性が高い。</p> <p>このようなことから、本業務を効率的・効果的に推進するため、平成25年度と同一の社を契約の相手方とした。なお、平成25年度の業者選定にあたっては、公募型プロポーザル方式を採用した。</p>	特命随意 契約
3	園芸振興 課	業務用自動車 賃貸借契約	平成29年 10月19 日	2,941,920	(株)トヨタレンタリース沖 縄	沖縄県那覇市赤嶺2丁目 13番地1	第167条の2 第1項第8号	一般競争入札公告を実施したが入札者がなく、複数の業者に見積りを依頼したが、契約を希望したのが契約の相手方のみであった。	長期継続 契約 特命随意 契約

農林水産部(局)における随意契約の実績 (平成29年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
4	園芸振興課	いっぺーまーさん パインアップル強化事業委託業務 (パインアップルの種苗増殖)	平成29年 10月31日	1,296,345	東村地域園芸農業活性化協議会	沖縄県東村字平良807番地	第167条の2 第1項第2号	本事業は、各市町村および産地協議会において生食用パインアップルの種苗増殖を行い、生食用品種の普及を加速させ、産地力の強化とおきなわブランドの確立を図る事を目的としている。東村はパインアップルの拠点産地に認定されており、さらに「東村地域園芸農業活性化事業協議会」でパインアップル等の生産振興について様々な活動を行っている。そのため、当協議会へ業務を委託する事により事業を効率よく実施する事が出来るため東村地域園芸農業活性化協議会と随意契約を行った。	特命随意契約
5	糖業農産課	さとうきび優良種苗安定確保事業委託契約	平成29年 10月11日	3,343,200	北部地区さとうきび生産振興対策協議会	沖縄県名護市伊差川798-1	第167条の2 第1項第2号	本委託契約はさとうきびにおける種苗伝染性の病害の蔓延を防ぐため、(国研)農業・食品産業技術総合研究機構種苗管理センターが生産した苗を元に原種苗の増殖を目的としている。そのため、競争入札に適さず、健全な苗の増殖技術を有する当該団体を選定した。	特命随意契約
6	糖業農産課	さとうきび原原種売買契約	平成29年 12月19日	1,120,950	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構種苗管理センター	茨城県つくば市藤本2-2	第167条の2 第1項第2号	原原種苗(健全種苗)はばれいしよ原原種及びさとうきび原原種配布要綱第2条に基づき、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構種苗管理センターによる生産と定められているため競争入札には適さない。	特命随意契約
7	村づくり計画課	平成29年度沖縄県グリーン・ツーリズムホームページ制作委託業務	平成29年 12月6日	4,968,000	株式会社カルティバイト	那覇市天久一丁目21-10	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ9社から応募があった。一次審査にて上位3者を決定し、企画提案書審査会において審査したところ、左の社の提案は仕様書に定めた基本的事項の提案に優れていることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
8	森林管理課	沖縄県山地災害危険地区における危険度判定解析及び管理システム構築業務	平成29年 10月23日	10,983,600	応用地質株式会社 沖縄営業所	沖縄県那覇市久茂地3-15-9アルテビルディング那覇305号室	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により公募を行ったところ2社から応募があったが、1社が途中で辞退したことから最終的な応募者は左の社のみとなった。左の社の企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は業務の理解度、実施手順、事業内容的確性・実現性に対する評価が高く、過去の実績等から本業務の遂行能力が高いと判断されたため、契約の相手方として選定した。	特命随意契約

農林水産部(局)における随意契約の実績 (平成29年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
9	水産課	平成29年度「県産水産物の海外市場拡大事業」委託業務	平成29年10月12日	16,931,160	県産水産物の海外市場拡大事業コンソーシアム ①株式会社ぐるなび ②株式会社アール・ピー・アイ	①東京都千代田区有楽町1-2-2 ②東京都千代田区神田神保町2-38 いちご九段ビル3階	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ4社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は、総合得点で最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
10	漁港漁場課	工事・委託積算システム機能更新業務	平成29年12月11日	8,942,400	(株)okicom	沖縄県宜野湾市大山1丁目17番1号	第167条の2 第1項第2号	本業務は、現運用システムである「土木積算システム算明Pro」の製品開発が終了し次期バージョン「土木積算システム算明V」への移行に伴い、「委託積算システムCalc」が「算明V」へ統合されることにより、両積算システムを統合・更新する業務である。 同システムは、漁港漁場関係の歩掛を搭載している唯一の積算システムとして、左の社が開発し、ライセンス契約をしている。「算明V」はその継承システムであり、システム移行後の積算業務遂行を滞りなく行うにあたり操作性の統一、継承、これまでの運用に対する要求に対応していること、また沖縄県内の自治体における導入実績及び現運用サポートを鑑みた結果、契約の相手方として選定した。	特命随意契約
11	漁港漁場課	渡名喜漁港係数ランク設定業務	平成29年12月14日	4,503,600	(一財)漁港漁場漁村総合研究所	東京都千代田区岩本町3丁目4番6号トナカイトワーズビル	第167条の2 第1項第2号	本業務は、渡名喜漁港において、常時波浪推算の数値シミュレーションにより荒天日数を算出し、現地に適した漁港係数を設定することである。波浪に関する知見、海上風推算モデル、設計、積算に関する知識、さらに、海上風及び波浪推算シミュレーションに関する高い技術力が必要となる。 以上の技術力を有しているのが唯一左の財団であることにより契約の相手方とした。	特命随意契約

農林水産部(局)における随意契約の実績 (平成29年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
12	北部農林 水産振興 センター農 業水産整 備課	辺名地地区農 道台帳作成業 務	平成29年 12月5日	1,406,160	沖縄県土地改良事業団 体連合会	沖縄県南風原町字本部 453番地3	第167条の2 第1項第2号	『農道台帳の作成及び管理』は、農林水産省 構造改善局通達(平成2年3月22日・構改D第 46号及び平成3年8月20日・3構改D第510号)に より『一貫した体制の下統一的に実施すること が重要である』として各都道府県の土地改良 事業連合会を活用するよう指導がある。 当該農道の財産は、今後本部町に移管する予 定であり、沖縄県土地改良事業団体連合会一 括して農道台帳の管理を引き受けている。 沖縄県土地改良事業団体連合会は、当該事 業遂行に必要な専門技術者も多数有している ので本業務のより適正で円滑な執行ができ る。 上記理由により、選定業者と随意契約を行い、 円滑な遂行を図るものとした。	特命随意 契約
13	北部農林 水産振興 センター農 業水産整 備課	天仁屋地区沈 砂池災害復旧 工事	平成29年 12月22日	11,016,000	有限会社安護建設工業	沖縄県国頭郡本部町字 東119番地	第167条の2 第1項第8号	2回の指名競争入札において、入札者が1者し かないため入札そのものが不調となり落札 者がいない。再度の入札者の内、最低額を入 札したものに見積依頼したが辞退した。以上の 経緯をふまえ、工事内容が災害復旧なので、 早期着手し早期完了を図るため、沖縄県財務 規則第167条の2第1項第8号の規定に基づき 随意契約に付した。 現在、天仁屋地区の近接地で「天仁屋地区土 砂流出対策工事」を施工していることから、地 域に精通していることを考慮し、業者を選定し た。	特命随意 契約
14	畜産研究 センター	現場検定用子 牛	平成29年 11月6日	4,376,460	沖縄県農業協同組合	那覇市楚辺2-33-18	第167条の2 第1項第6号	セリ市場からの購入	
15	畜産研究 センター	現場検定用子 牛	平成29年 11月29日	2,648,160	沖縄県農業協同組合	那覇市楚辺2-33-18	第167条の2 第1項第6号	セリ市場からの購入	

農林水産部(局)における随意契約の実績 (平成29年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
16	畜産研究センター	繁殖用雌子牛	平成29年 12月7日	1,738,735	沖縄県農業協同組合	那覇市楚辺2-33-18	第167条の2 第1項第6号	セリ市場からの購入	
17	海洋深層水研究所	沖縄県海洋深層水研究所屋上貯水槽修繕工事監理業務(H29)	平成29年 10月20日	1,036,800	株式会社ホープ設計	沖縄県那覇市首里赤田町3丁目5番地	第167条の2 第1項第2号	本業務は、「沖縄県海洋深層水研究所屋上貯水槽修繕工事(H29)」に係る監理業務である。当該修繕工事に係る設計業務は左記設計者により完了している。そのため、当該設計者は修繕工事対象施設の状況等について熟知しており、工事監理に必要な情報を十分に把握しているため、修繕工事の確実かつ円滑な進行が図られる。	特命随意契約
18	病害虫防除技術センター	八重山群島におけるミカンコミバエ侵入防止航空防除(臨時)	平成29年 10月3日	13,132,800	中日本航空(株)	愛知県西春日井郡豊山町大字豊場殿釜2番地	第167条の2 第1項2号	ミカンコミバエ防除用誘殺板投下装置を所有しているのは当社のみである。	特命随意契約
19	家畜改良センター	乳用牛用飼料単価契約(第3四半期)	平成29年 10月2日	11,566,050	沖縄県酪農農業協同組合	八重瀬町字友寄960番地	第167条の2 第1項第2号	県内において当該事業者以外では乳用牛用飼料の多品目を取り扱っていないため。また、乳用牛発育への影響から飼料の継続性を保つ必要があるため。	特命随意契約